

バドミントン競技実施要項

1. 主催 北九州工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
2. 主管 九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟バドミントン競技専門部
福岡県バドミントン協会
3. 共催 北九州市
4. 協賛 公益財団法人北九州観光コンベンション協会
5. 期日 令和8年7月3日(金)・4日(土)・5日(日)
6. 会場 北九州市立総合体育館
(〒805-0011 福岡県北九州市八幡東区八王寺町4-1)
7. チーム人員 男女とも監督・コーチ・マネージャー各1名及び選手各8名以内とする。
8. 競技規則 2026年度(公財)日本バドミントン協会競技規則による。
9. 使用シャトル・使用器具
2026年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第1種検定合格水鳥球(ニューオフィシャル: YONEX)を使用する。

10. 競技方法

I 団体戦の部

- (1) 男女出場校によるトーナメント方式で行う。
- (2) 前年度決勝チームをシードとする。
- (3) チーム編成は4名~8名とする。
- (4) 試合の形式は、1複2単(複, 単, 単)とし、同一選手の単・複の重複は認めない。
- (5) 団体戦の勝敗が決した場合、それ以降の試合は打ち切りとする場合がある。
- (6) 全国大会出場校を決定させるため、出場決定戦を行う場合がある。

II 個人戦の部

[1] 男子の部

- (1) 1校につき、単6名以内、複3組以内によるトーナメント方式で行う。
- (2) 前年度成績によるシードは、第2シードまで行う。必要に応じて前年度ベスト4までを順次繰り上げる。(ただし、順位を決定させる必要がある場合は、第1位に負けた方を第3位、第2位に負けた方を第4位とする。)
- (3) 全国大会出場者を決定させるため、出場決定戦を行う場合がある。

[2] 女子の部

- (1) 1校につき、単4名以内、複2組以内によるトーナメント方式で行う。
- (2) 前年度成績によるシードは、第2シードまで行う。必要に応じて前年度ベスト4までを順次繰り上げる。(ただし、順位を決定させる必要がある場合は、第1位に負けた方を第3位、第2位に負けた方を第4位とする。)
- (3) 全国大会出場者を決定させるため、出場決定戦を行う場合がある。

11. 注意事項・その他

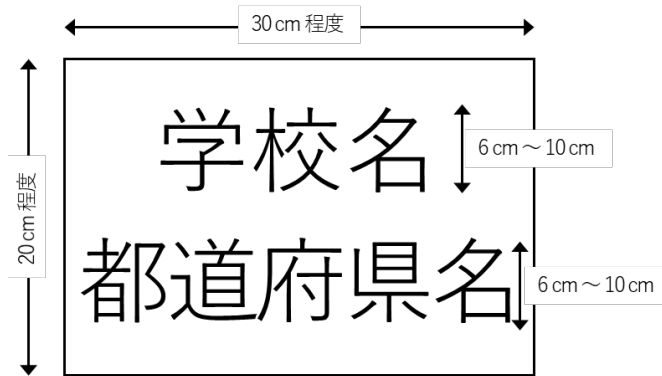
- (1) 男女団体戦の組み合わせは監督会議で決定する。男女個人戦の組み合わせは大会前にテレビ会議システムを利用して決定する。その際、エントリーは事前に提出されたシード用紙に従う。
- (2) 団体戦及び個人戦とも第3位まで表彰する。
- (3) 服装
 - ① 競技中のウェアについては、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
 - ② 選手の上衣の背面中央に必ず学校名及び都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上位に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。

【上段：学校名、下段：都道府県名】

文字列の大きさは、高さ6 cm～10 cmとし、（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20 cm程度、横30 cm程度の大きさを基準とする。（ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺職とする。）

（例）



③ 開会式、閉会式に参加するときの服装は、競技時の服装（ユニフォーム）又はトレーニングウェアとする。

- （4）大会の運営進行を円滑に行わせるため、個人戦の一部を簡易ルールで行う場合がある。
- （5）競技進行状況により、試合開始時刻或いはコートを変更する場合がある。
- （6）大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。
- （7）各学校は、大会前及び大会期間中の大会参加者（関係教職員、関係学生等）の健康観察を行うこと。
- （8）感染症対策については、令和5年5月29日付で一般社団法人全国高等専門学校連合会より発表された「感染症法上の位置づけ変更後の基本的な感染対策について」が定める留意事項を遵守すること。